

6/16
玉、複

保険証廃止、国会抜き

厚労省方針 マイナカードごり押し

宮本氏聞き取り

岸田政権が、健康保険証を原則廃止しマイナンバーカードでの診療をすすめるとした問題で、厚生労働省は15日までに、省令のみでこの方針を実行する考え方を示しました。国会審議をへず、制度の問題点がただされぬまま月から医療機関等にマイナンバーカードでの診療をすすめることになりました。

進められる形です。

日本共産党的宮本岳志衆院議員が14日に行

った厚労省への聞き取りで判明したもの。マイナンバーカードの取得は法律で義務化されていないのに、なぜ医療につれては、取得が強制できるのか」と質問。厚労省側は「省令での改定を検討している」と回答しました。

マイナンバーカードの取得は法律で義務化されていないのに、なぜ医療につれては、取得が強制できるのか」と質問。厚労省側は「省令での改定を検討している」と回答しました。

省令で改定する場

合、中医協(中央社会保険医療協議会総会)

方針は、マイナンバーカードを持ち歩かせる

ことを押し付けるもの

です。制度設計時から説明も内容も大きく変わっています。なぜ、医療にわざわざマイナ

ンバーカードなのか、

という根本的な疑問に答えていません。国会審議抜きで強制することを推し進めるなど大問題です。

富本議員の話

療保険部会などで方針が決定されれば、国民が意見を述べる場合は短期間のパブリックコメントしかありません。